

事業所における自己評価結果(公表)

平成29年12月27日

事業所名 多機能型事業所 にじいろ (回答6名)

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6		スペースに制限あるため、ケアや活動等に合わせ間仕切り等を利用している。	現状の工夫を継続する。
	2	職員の配置数は適切であるか	6			
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか。	6			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	6			
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6		具体性に欠ける面もあり、会議等にて適宜見直しを実施している。	現状の取り組みを継続する。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3	3	今回から実施を始めている。	アンケート結果を元に会議にて共通理解や改善に向けての取り組みを始めている。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向けの評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか。	2	4	今回の評価から実施する予定。	アンケート結果、および改善目標等をホームページへ公開予定。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		5	現在は実施していない。	来年度の実施目標として検討中。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6		内部、および外部研修への積極的な参加機会の確保をおこなっている。	

適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	6		支援計画会議として、スタッフ全体で支援計画作成に参画している。	
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	1	3	現状では、アセスメントツールの使用ができていない。	活動(療育)会議にてアセスメントツールの選定・利用を検討している。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	5		現状では、「本人」、「家族」、「地域」という広い視点での設定は不十分。	ガイドラインを元に、支援計画会議での具体的な支援内容の設定を適宜実施している。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	6		支援計画の意識づけのため、朝の申し送りでは必ず確認している。	
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6		・今年度から活動(療育)会議を開始し、その中で立案をおこなっている。 ・どの職種にもわかりやすいように見える化も検討している。	
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6		活動会議にて、計画性をもって標準化の検討をおこなっている。	
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	4	1	具体的なものは整理できていない。	個別と集団活動の具体性までを計画に盛り込めることが今後の課題であり、適宜検討をおこなっていく。
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6			
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	2	4	支援終了後に定期的には実施していない。	翌朝朝のミーティングで実施している。また、必要にあわせて適宜実施している。
	19	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6		記録の振り返りをおこない、ミーティングや会議での検証をおこなっている。	
20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	4		支援計画会議にて適宜、見直しをおこなっている。		

関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	1	現状では管理者参加している。	各職種のスタッフが全員参加していけることを目標としている。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	5			
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	6			
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	6			
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5			
	26	移行支援として小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5		・現状では移行支援が必要な年齢の利用者がいない。 ・必要な支援がある場合、適宜情報交換等の支援をおこなっていく。	
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5			
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	4	マザーホーム同一敷地内での他事業所交流をおこなっている。	今後、同年代の地域交流を検討を行っている。
	29	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	2	4	スタッフ間の認識不足あり。	今年度より出席を開始している。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6			

	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	3	2	プログラム化されたトレーニングは特に行っていない。	適宜、検討・実践していく。
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6			
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	6			
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	1	適宜、相談支援を実施している。	今後、事業所全体で対応力を育成。そのために教育体制を整えていく。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	6			
	36	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6			
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	2	ブログを活用しているが、定期的な会報の発行はおこなっていない。予定はない。	にじいろ便りの定期発行を来年度の目標としていく。
	38	個人情報の取扱いに十分に注意しているか	6			
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	6			
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	6		夏まつりや、一周年記念行事等を実施している。	
		41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	6		<ul style="list-style-type: none"> ・職員のマニュアル意識を高めたい。 ・訓練等は実施しているが少ない。

非常時等の対応	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	4	2	災害等を想定した訓練は、施設全体で年2回実施している。	事業所レベルでの避難訓練等も定期的実施していきたい。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	6			
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	2	3	現状では、アレルギーのある利用児は利用していない。	今後、対象の利用児等の確認・実施手段等をマニュアル化していく。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	6			
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	3	3	法人単位での実施はしている。	今後、事業所での研修も検討してく。
	47	どのような場合にやむ得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	2	2	組織的な検討、ご家族との相談をおこなっている。	今後、個々に合わせた検討を更におこない、ご家族への説明と同意、支援計画等への記載をおこなっていく。